

## V. 自由意見のまとめ

## 1. 自由意見の要約

男女共同参画社会実現のための意見、要望について寄せられた自由記述の意見内容を要約・分類した。(件数/91件)

### (1) 仕事について

すべての仕事を男女平等にするのは難しい	4
仕事と子育ての両立支援は土日が休みを前提にした整備になっているなど制度はあっても取得しにくい	2
男女共同参画社会の実現のためにはまず若い人たちが正規社員として経済的に安定することが重要である	2
女性は家事も仕事も100%担っているケースが多く、就業支援制度の周知と活用できる社会にしていくことが必要である	1
共働き世帯では女性がいつも家事・育児を担っており、高齢の親の助けがないと働けないのが実態である	1
女性が働き続けていくにあたり「女性はもっと家のことをすべき」「息子が家事をさせられている」などといった周りの女性の言動が足を引っ張っている部分がある	1
男女は身体的に違いがありそれぞれに役割はあると思うので、実績に対して正しい評価をすることが最も重要だと思う	1
高学歴志向の受験競争社会が男性を組織内のことはできるが他のことは何もできない人間にしている	1
女は結婚したらこれまでのキャリアは捨てる覚悟が必要であり、家庭と「共同参画」を両立させることは課題が多いと考える	1
管理職はその適性を持つ人物が担うべき仕事であり、女性だから男性だからで選ぶべきではない	1
子どものことで休んだり早退すると「母親だから」「シングルマザーだから」と言う女性のパワハラ上司がおり、仕事を続けにくく精神的に苦痛を感じる	1
少子化、日本人口減少に向け、育児期をすぎれば社会参加(働くという責任ある)するという環境やしきみをつくり、人間として自分に出来る働きをするという教育も大事と考える	1
若い時から働き続けてきたが、女性が働きやすくなってきたと思う	1

### (2) 男女の意識について

男性の意識改革が必要である	2
「男が働き、女は家を守る」という家庭で育った女性と共働きを求める男性とでは、経済的な面が結婚の障害になっていると思う	1
日本全体にある男性優位の考え方を女性ももっと意識して変えていくべきである	1
親の世代の考え方を変えることが不可欠である	1
意識や固定概念を変えることが大事で難しい。「男女」というのを意識しすぎずに、個々の能力や希望に合った選択ができるような社会になればいい	1
男女平等を唱えすぎている。1人1人の意識の問題だと思う	1
「男は仕事、女は家庭」という風習はなくなっていないので、既婚者の話を聞いていると結婚してもろくな事はないという気持ちになる	1

知的に理解していることと、無意識に生きている事との間に大きなギャップがある。日本古来の人の行動を見張り、あれこれ言う人々の視野の狭さが変わらない限り難しい	1
---	---

### (3) 子育てや暮らしについて

子どもを安心して預けられるよう、待機児童をなくしてほしい	3
安心して生活ができるように年金制度の充実、税金の減額などを検討してほしい	2
女性が働き続けられるよう学童保育など子育て支援を充実してほしい	1
国や地域に助けを求めることができる場の充実等、子どもを産みたいと思っている方々の願いに沿う事が少子化対策の有効な解決策である	1
女性が仕事と家庭を両立できる働きやすい住みやすい長岡京市にしてほしい	1
仕事を重視するあまり子どもへの家庭教育が欠けている。個々の家庭での道德教育が必要ではないかと考える	1
ペットに対する市民権が少ない(ペット OK の賃貸物件が少ない。公園にペットが入れない等)、公園やスポーツ施設などが少ない、市民病院、警察、ハローワーク等がないなど、歴史ばかりを重視し、街の発展があまり見られない	1
アンケートに回答して自分が仕事中心でいかに地域活動から分断されているかということに愕然とした	1
「子どもは母親が見るもの」と思っている男性を見かける。「他人事のように考えている意識や価値観」では、共働きをしていきたいと希望する女性にとっては負担ばかりが増えて、未婚や離婚が増えると思う	1
男女にかかわりなく家事ができることがあたり前の社会をめざしてほしい	1
施設に入所しているので、男女共同参画社会について考えたことがない	1
高齢者夫婦の場合、夫は家事をせず(出来ない)、妻が病にかかったり体力が衰えても何もしない(出来ない)	1
地域社会ではまだまだ男性が優遇されている事が多いので、幼い時からの男女平等教育が必要である	1
家事は女性が中心のほうが家庭はうまくいくと思う	1
女性には女系と男系が必要だと思う	1
女性の働き方、専業主婦によって違うので、話し合っただけで家事等分担したらいいと思う	1
行事に参加する足がない。ハッピーバスの本数を増やすなど外に出る機会をつくってほしい	1
長岡京市はとても住みやすく好きである	1
社会の制度面の充実をすべきである	1
男性も定年後に充実した社会生活が送れるような場所があるとよい。高齢者が孤独にならないような取組を期待している	1
夜間に自主学習できる場所が近くにほしい	1

仕事を持たない子育て世代の女性にやさしい制度をつくってほしい	1
保育所、託児サービスなど子育て支援の環境の向上を希望する	1
安心して老後が過ごせるよう、高齢者や障害者にやさしい社会をつくってほしい	1
「男の子だから」ということで家事をさせない家庭の育て方が間違っている。家庭教育をしっかりとする必要がある	1
校長、教頭等の管理職に女性を登用することは、男女平等教育の推進のためではなく、女性の能力を活かすことが目的であり、本末転倒の考え方である	1
家事とは、教えてもらってすることではなく、必要性を感じて努力すればできることである	1
主婦になって性や年齢で個性が評価されない社会(地域、国)になればもっと生き生きと生きられると感じている。主婦の集いやサロンの情報を教えてほしい	1
結婚して子どもを育てていくことに楽しみや充実感が持てる制度や福祉社会を期待する	1
働きたい人に機会を与えるのは当然だが、家庭を守り、安心して子育てできることができれば子どもを産む人が増えると思う	1

#### (4) 人権の尊重について

男女平等教育の一方で性を露出する風潮が拡大していることを同時に考えていく必要がある	1
女性専用車両は女だけずるいと言われているが、性被害を相談できずに抱えている人は多い。プライバシーが守られ、相談できる場所がネット以外にもあればよい	1
女性の根拠のない被害者意識で男性が被害を受けることもあり、バランスを取るための対策も必要である	1
力量のある臨床心理士の採用に力を入れてほしい	1
世界からもノーと言われている日本のセックス産業の現状や、議会のヤジや差別発言などを笑ってみている態度に唖然とする	1
いじめのない社会にしてほしい	1

#### (5) 男女共同参画の取組について

男女共同参画社会の実現に向けて頑張してほしい	3
行き過ぎた女性優遇ではなく、本当の意味での男女平等社会を実現してほしい	2
男性だからできる事、女性だからできる事を互いに尊重し合える関係性の構築が重要である	2
力の強い男子と子どもを産む女子、この差はいかんともしがたいが、世の中から力のいることは少なくなっている	1
「男女共同参画」という言葉は、女性が旗を振っているというイメージがあり、男性が参加しにくいのでは?	1
女性大臣や女社長など、女性〇〇と報道されることがなくなるのが理想である	1
男女の特性を認識した上での適正な役割を果たして行く事が真の男女共同参画社会だと思う。適材適所の評価よりも人数により大きな焦点を当てた報道のあり方が続くかぎり、日本の男女共同参画社会の実現は未だしの感を持つ	1

初動のエネルギーは今よりも数倍の力で推し進めないと動き出さない。全員一丸となって動かそうという姿勢が必要である	1
生物学的特性も考慮すべきで、男女平等をはきちがえている。昔の社会の方が幸せそうである	1
女性だからという理由での逆差別には大きな疑問を感じる。男性だから、女性だからという行政の取組が結果として性を意識させる事につながっていると強く思う	1
男女共同参画社会実現のための講習会は意見を押しつけられそうで参加しにくい	1
男女共同参画社会というのがどんなものかわからない	1
中味が大切なのに、言葉、かけ声ばかりが先行している。目に見える社会を実現するには魂を入れる必要がある	1
女性の管理職や閣僚を増やすという運動は間違っている。真の男女共同参画社会を実現するためには、性別ではなく、“個人”の能力や適性、意志を尊重すべきである	1
誰かを責めることなく、お互いを尊重できるような進め方に知恵を出していくことを希望する	1
民意を行政に反映するのであれば、長岡京市議の男女比を同じにすることである	1
「結果の平等」ではなく「機会の平等」を担保することが必要である。男女関係なくやる気や能力のない人まで優遇しないような仕組みにしてほしい	1
女性が弱者の存在である事を念頭に計画を立て、人口が減少するような薄っぺらな男女共同参画社会にならないことを望む	1
女性議員に対する「ヤジ」は男女平等でない考えが根強く残っているということである。安倍首相などが発言している事に「宣誓・誓い」をしてから議員として市職員として取り組むべきである	1
一方的に進めるよりも男性側の意見も踏まえてバランスを取ってほしい	1
法整備が進んでも個人の価値観や固定概念(男は外、女は内。男尊女卑 etc)が変化、改善されなければ男女共同参画は実現できない	1
市がどのような活動をしているのか市民にわかりづらい	1
女の性、男の性がある世。普通に平等にすれば良いことである	1
今回の内閣改造が女性になる事を期待している	1

#### (6) アンケートについて、その他

質問が難しい、わかりにくい	5
男女共同参画と言いながらアンケートの宛名が〇〇様方〇〇様で来たのが不快、驚いた	4
アンケートの目的をもっと明確にすべきである	3
市職員の対応を改善すべきである	2
色々書きたいことはあるが、どうせ何も変わらないという絶望感でいっぱいである	1
沢山有るようでも思いつく事が直ぐに出て来ない。又の機会にしたいと思う	1

このようなアンケートを取ることが良いのか悪いのかわからない	1
男女共同参画は誘導するものではなく自分の信念にもとづいてやるものだから、求めていく気の有る人の思いにまかせておいたら良いと思う。	1
もう少し若かったらという理想心でアンケートに回答した	1
長岡京市の施策についてあまりにも無知であることを知り反省している	1
アンケートは良い試みだが、問 27 などバイアスのかかった設問や選択肢があり作為を感じる。本当の男女共同参画社会、男女平等実現のために取組が改善されていくことを期待している	1
年齢、育った時代等を考えるともう少し若い方への調査の方が今後の参考になると思う	1
問 15 は質問の必要があるのか疑問を感じる	1
回答が自分の思いと違うところがあり少し勉強になった。引き続き頑張してほしい	1
男女にかかわらず適正な役割を果たして行くことが真の男女共同参画社会なので、アンケートの設問においてももう一工夫必要と感じる	1

## 2. 主な自由意見

### (1) 仕事について

- ◆女性が出産し職場復帰をし、子どもが熱を出し、止むを得ず早退、休む時に母親だから仕方ない、シングルマザーだから親はあなたしかいないから仕方ないと言う年配の上司もいる。シングルマザーの人が働きやすい職場も必要だと思う。こういうパワハラがよくあると仕事を続けにくく肩身が狭い。女性で子どもを育てた事があるのにこんな言い方は精神的苦痛を味わう事になる。(女性 20歳代)
- ◆女性の就業支援について法で定まっていますが、会社に制度があっても知られていないことが多いと聞く。周知と活用できる社会にしていけないと男女共同参画社会にはつながらない。女性は家事も仕事も100%担っているケースが多く、結果、仕事をやめざるを得ない人がいるのが実情。(女性 30歳代)
- ◆女性が外で働き続けるにあたり、基本的にまだまだ男性社会であることが困難にさせているところがありますが、意外にまわりにいる女性が足をひっぱっている部分があります。実際に上の世代の女性から「私達のころはもっと家のことをしていたのに…女性はもっと家のことをすべき」というようなことを言われたり、まわりでも「息子の嫁が外で仕事をやるから息子が家事をさせられている。もっと嫁が家事をすべき」というような女性の発言を聞くことがあります。このあたりの昔からの根深い考え方が変わらないと、まだまだ女性が外で働くのは難しいと感じます。ただ、男女は身体的に違いがあり、全く同じことをすることが良いのではなく、それぞれに役割はあると思う。その役割を果たした時、実績に対して正しい評価をすることが最も重要だと思います(ここに格差がある!)(女性 40歳代)
- ◆自営で38年間飲食店をやりましたが、もう閉店して10年になります。女性が働き易くなって来たと思います。3人の子供も50歳前になり、今はゆっくり過ごして生活していますが、若い時から前向きに働いてきまして今が有ると思っています。(女性 70歳以上)
- ◆女性管理職を増やすという話があるが、これは逆差別に感じる。管理職はその適性を持つ人物が担うべき仕事であり、女性だから男性だからで選ぶべきではない。(男性 30歳代)
- ◆男女共同参画社会を実現するためには、先ずは雇用が安定し、正規社員として、経済的に安定することが、若い人達にとって重要な事かと思っています。(男性 70歳以上)

### (2) 男女の意識について

- ◆これまでの意識、固定概念を変えることが大事で難しい。「女性の社会進出のために」とは言っても、それを望まない人もいるだろうし、このために単純に女性を優遇することで、男性の反感を買うこともあると思う。「男女」というのを意識しすぎずに、個々の能力や希望に合った選択ができるような社会になればいいと思う。(女性 30歳代)
- ◆男女平等を唱えずぎているのではないか?!1人1人の意識の問題では。(女性 30歳代)
- ◆日本全体にある男性優位の考え方を、女性ももっと意識して変えていくことを期待します。世界からもノーと言われている日本の現状はとてもはずかしい事です(セックス産業など)。行政、議会等、先頭に立ってほしいと思います。(女性 70歳以上)
- ◆古い考え方で男性は会社へ行って、女性は家庭を担当するという風習はなくなっていない(考え方の問題だが)。お互いが納得していればよいが、そうでない場合相手への思いやりは生まれにくい。家庭持ちの人の話を会社で悪口を言うような事もあり、独身者は結婚して

もろくな事はないという気持ちにならざるを得ない。結婚して、子供を育てて行く事にもっと楽しみと充実感が持てるような、又、次世代も引き続いて、同様の考え方が生まれるような制度、福祉社会となるよう期待します。今の子育て世代は将来は見えません!!昔は前衛の考え方であっても家庭、地域、社会は楽しみ充実感あったはず。(男性 30 歳代)

### (3) 子育てや暮らしについて

- ◆女性でも働きつづけられるように学童などの充実をしてほしい。働きつづけたくても、むかえにまにあわず、正社員をやめたり、パートに切りかえる女性が長岡京には多い。京都府、大阪府、向日市は働く女性を支えていて保育所並の時間で対応してくれている。長岡京も少しは考えてほしい。本当に困っている。おねがいします。(女性 30 歳代)
- ◆女性の活躍出来る場所があっても、子育てと両立出来る環境が整わないと無意味だと思います。まず、保育所、託児サービスなど子育て支援の環境の向上を強く希望します。(女性 20 歳代)
- ◆3月に埼玉県でおきたベビーシッターの事件、預けた親もメディア等ではたたかれています。そうせざるを得ないというのが、今の日本の現実ではないでしょうか。例え保育園が充実したとしても、子供が熱を出せば預かってもらえない。その時だけでもとベビーシッターを調べてみると、お給料が飛ぶような値段。日本の大半を占める中小企業では、夫の収入のみでの生活が難しく、子育ての手助けを頼める親がいない女性は、仕事か子供かを選択せざるを得ません。日本にとって少子化対策は必須ですが、子供手当よりもっと土台の部分での女性が求めている事が、政治に反映されていないのではないのでしょうか。子供を求めている国民に数万円のお金を渡す事より、子供を産んでも、一企業だけの責任ではなく、国や地域に助けを求めることが出来る場や不妊治療の保険の充実等、子供を産みたい!!と思っている方々の願いに沿う事こそが少子化対策の有効な解決策になるのではないのでしょうか。(女性 30 歳代)
- ◆待機児童なくして下さい。子どもを安心してあずけることで男女区別なく仕事をはじめとする社会活動への参加がしやすくなるように思います。(女性 30 歳代)
- ◆男性も定年したあとに充実した社会生活が送れるような場所があるといいなと思います。皆が自分が必要とされていると感じられる町になるといいですね。特に高齢者の方が孤独にならないようとりくみに期待します。(女性 30 歳代)
- ◆働く女性への支援ばかり増え、働かず、子育て、地域を守っている女性に厳しい社会になってきていると思います。子育て世代に優しい制度を作してほしいです。(女性 30 歳代)
- ◆男女平等に向けて、女性が社会に出る場が多くなる事は賛成するが、今、現在、私を感じます事は、仕事を重視する事により、家庭において子供とのコミュニケーションが、短縮し(考えが古いかもしれませんが)昔の我々のように「道徳」というものが、欠けつつあると感じます。近年、社会状況を見ても注意をする…という事も言えば反対に何をされるか?と思うと見てみないふりをする場合が多々あると思います。仕事も大切である中、我々個々の家庭での道徳教育が必要ではないか?と考える今日です。(女性 60 歳代)
- ◆男性の家事能力のない人が多く、高齢者の多い中で男性の自立の大切を感じる。小さい時からの家事を男子も女子も出来る事があたり前の社会を目指して下さい。(女性 60 歳代)
- ◆30~40代の女性は、家庭、家事、育児等、男女平等を実行されていますが、仕事はしてなく、専業主婦の方が云われてるように見えます。女性の働き方、専業主婦によって異なり、それぞれ話し合っって家事等分担するようにと考えます。少子化、日本人口減少に向け、女

性は育児期をすぎれば、自然に社会参加(働くという責任ある)する。又、研修から続きで仕事に入るといような働きやすい環境、しくみを作る。働かなければいけないというのでなく、人間として自分に出来る働きをするという子供時代からの教育も大事と考えます。

(女性 70 歳以上)

- ◆長岡京市はとても住みやすく好きな所です。がんばって下さい。(男性 30 歳代)
- ◆結婚後、妻は専業主婦でしたので、家庭の方は妻にまかせきりのところがありました。夫婦共稼ぎのこの時代、子供を持つ親が、安心して働けるよう保育園の充実が必要と思う。次男には、子供 3 人いますが、3 人の保育園がバラバラで送り迎えが大変です。行政での調整は出来ないのでしょうか。(男性 60 歳代)
- ◆社会の制度面の充実、男性の意識の向上について教育を含めて前進させるべき。(男性 70 歳以上)

#### (4) 人権の尊重について

- ◆知的に理解していることと、無意識に生きている事との間に大きなギャップがあるように思います。日本古来の人の行動を見張り、あれこれ言う人々の視野の狭さなどが変わらないと難しいと思います。きちんと相談の出来る臨床心理士(力量のある)の採用などに力を入れてほしい。(女性 50 歳代)
- ◆親の世代の考え方を変えることが不可欠。女性が根拠もなく被害者意識を持つことがあり、そのことで男性が被害を受けることもあり、バランスを取るための対策も必要である。(男性 30 歳代)
- ◆問 18 の 10 項を見て下さい。(本当は 8 の項に○をしたかったが、一方で性を露出したりちぢらつかせる風潮が逆にドンドン拡大している事を同時に考えていなくては?) (男性 70 歳以上)

#### (5) 男女共同参画の取組について

- ◆男女共同参画社会というのがどんなものかわかりません。(女性 20 歳代)
- ◆「男女平等」というが、母乳をあげられるのは女性だけだし、そのように男と女の性差を大事にしてお互いを尊重できる世の中が理想だと思う。産後もすぐ回復しきってない体にムチ打って、赤ん坊を預けて働くなど、本当に女性のためなのか?と思う。働きたい人には機会を与えるのはもちろんだが、家庭を守り、安心して子育てできる=子供を産む人が増えるだと思う。(女性 30 歳代)
- ◆「男女共同参画」という言葉は、女性が旗を振っているというイメージがあり、男性が参加しにくいのでは?(女性 60 歳代)
- ◆本当の意味での男女平等の社会実現を求める。女性ならではの不利な点を改善する施策はこれまでどおり実施していく。女性ならではの不利な点を改善しすぎたが故に逆に男性が不利になっている点は改善する(女性専用車両など)。(男性 20 歳代)
- ◆安易に平等をめざし、位置付けようとする事自体は反対です。男性だからこそできる事、女性だからこそできる事は、特に問題ではなく、むしろ、お互いにその部分を尊重し合える関係性の構築こそが重要なのではないのでしょうか?(男性 30 歳代)
- ◆過度の女性優遇によって実現されるべきものでは無いと思われまます。女性大臣や女社長、女性〇〇と報道されたりする事が自然となくなる事が理想ですね。(男性 30 歳代)
- ◆平等がいいとは思わない。向き不向きがあるから、男女でくくるのではなく個人でくくるべ

き。男性が区別されているケースもある。平等をはきちがえている。生物学的特性も考慮すべき。昔の社会の方が幸せそう。(男性 40 歳代)

- ◆特に意見はないが、あらゆる機会を通じて社会全体に影響力を持って広報活動を辛抱強く続けられる事が役所としての役割と考えますので、頑張ってください。(男性 60 歳代)
- ◆初動のエネルギーは今よりも数倍の力で推し進めないと動き出さないのでは。予算がない、人がいないと言うのではなく、今こそ、君も僕も私もが一緒になって力をあわせて動かそうとする姿勢が要るのではないのでしょうか。(男性 70 歳以上)

#### (6) アンケートについて、その他

- ◆今回のこのアンケートがわかりにくかったです。独身で子供のいない人は○番～○番の間に、既婚者の方は○番～○番の間に…というように、対象を分けて設問してもらえると、答えやすいです。(女性 30 歳代)
- ◆宛名に～様方と書かれているのをひさしぶりに目にしました。男女平等といいながら、どうなのでしょう。こういうところから意識を変えていかないとダメですね。市役所の方の意識をまず、新たにしてください。(女性 60 歳代)
- ◆色々書きたいことはあるのですが、どうせ何も変わらないという絶望感で一杯です。男女共同参画といいながらなぜ調査票の封筒の宛名が、世帯主方○○子様なのでしょう。住所と名前が正確なら女性名だけで届くのでは？(女性 60 歳代)
- ◆いろんな問が多々あったが、むつかしい質問が多くピンとこない内容もいくつかあった。(女性 70 歳以上)
- ◆わからないことが多いのでアンケートも少し考えてほしい。子どもなどにはわからないので親子向けにしてほしい。もう少しわからない、知らないという欄を増やしてほしい。意味がわからないアンケートはやめてほしい。また考えてほしい。(男性 20 歳代)
- ◆今回の市民意識調査を具体的にいつまでに誰がどう実施して改善していくのかが不明。このような調査は上記点を明確にしてください。この調査にも市民のお金がかかわれていることを深く考えて頂きたい。(男性 40 歳代)
- ◆長岡京市の施策についてあまりにも無知であることがわかりました。長岡京市民として反省します。(男性 40 歳代)
- ◆回答が自分の思いと少し違うところもあった。この調査で少し勉強になりました。引き続き頑張ってください。(前進のために)(男性 60 歳代)
- ◆何の目的のもののアンケートなのか「計画づくり」と言うだけではわかりません。もう少し、何を調べ、何にむかっていきたいのか、市としての考えを述べてください。(男性 60 歳代)
- ◆まず市職員の常識、知識、行動(言動)を変革すること!!(男性 60 歳代)